

特集「土砂災害の初動時・緊急時の対応技術とその活用」に関する原稿募集について

砂防学会誌編集委員会

砂防学会誌編集委員会では、年度の最終号で特定のテーマに関する最新の研究成果をまとめて掲載する「特集号」を企画しています。これまで過去 11 回の特集号では皆様から多くのご投稿を頂き、大変ありがとうございました。

第 12 回の特集テーマは「土砂災害の初動時・緊急時の対応技術とその活用」です。頻発する豪雨、地震や火山活動などに起因した土砂災害では、災害発生直後に被害の再発、拡大を防ぐことが従来以上に強く求められてきています。そのためには、状況を速やかに把握し、将来起こりうる事象を的確に予測、対応する技術が必要となりますが、近年状況把握を行う技術の進歩はめざましいもの（例えば、ドローンや人工衛星、数値計算など）があると思います。また、その後の予測・リスク評価にとどまらず、緊急的な対策技術（ソフト及びハード）についても様々な検討が講じられているところです。

そこで、今回の特集では、土砂災害の初動時・緊急時の対応に資する技術の実証実験、災害現場への適用事例、初動時・緊急時の対応技術に関する知見・事例など「土砂災害の初動時・緊急時の対応技術とその活用」に関する原稿を幅広く募集したいと考えます。ここでの土砂災害の初動時・緊急時とは、土砂移動の発生直後だけでなく土砂移動の発生のおそれが高まったと想定される状況や、天然ダムなど継続的な監視が必要な状況を含み、対応技術は、調査、監視、土砂移動の迅速な予測、リスク評価や応急施工技術など幅広い研究分野を対象とします。

募集原稿の種別：論文，研究ノート，報文，技術ノート，総説

原稿投稿締切：2018 年 7 月 31 日

原稿様式：砂防学会誌「投稿規定」および「執筆要領」による（注：原稿投稿時に砂防学会誌または砂防学会ホームページにて最新の「投稿規定」および「執筆要領」をご確認下さい。）

投稿方法：通常の砂防学会誌原稿の投稿方法に準じますが、投稿票の「その他」の欄に「特集：土砂災害の初動時・緊急時の対応技術とその活用」と記載して下さい。

掲載予定号：砂防学会誌第 71 巻第 6 号（2019 年 3 月発刊予定）

その他：通常原稿と同様に査読を行います。発刊予定号の入稿期限までに編集委員会において原稿が掲載可とならない場合には、特集号発刊後の別号に掲載させていただきます。